

# ドイツ語基礎 Basic German

薬：K2-09121MY、生命：K2-09121MS

素養科目 1年／後期 1単位 選択必修科目

科目責任者 澤元 互(非常勤講師)、フランク・リースナー(非常勤講師)、相馬 大樹(非常勤講師)、吉羽 里恵(非常勤講師)、橋 由布季(非常勤講師)、三枝 桂子(非常勤講師)

授業担当者 A組 1班：澤元 互(非常勤講師)、A組 2班：吉羽 里恵(非常勤講師)

B組 1班：フランク・リースナー(非常勤講師)、B組 2班：澤元 互(非常勤講師)

C組 1班：相馬 大樹(非常勤講師)、C組 2班：橋 由布季(非常勤講師)

S組 1班：三枝 桂子(非常勤講師)

## ■教育目的 (各クラス共通)

- 前期の学習の要点を復習しながら、基本文法の後半を学び終える。
  - 基本単語や基本文例を応用して、簡単な日常会話ができるようにする。
  - やや長いまとまりのある文章を読み、練習問題をこなしながら、ドイツ語の基礎力を養う。
  - ドイツやヨーロッパの文化や社会生活にも関心を持ち、日本や日本人を外側から見る視点を養う。
- 【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

## ■学習到達目標 (各クラス共通)

1. 基本文法を学び終える。(知識、技能)
2. ドイツ語の発音に習熟し、平易な文章が音読できる。(知識、技能)
3. 簡単な日常会話能力を養う。(知識、技能)
4. 辞書を使って、平易な読み物が理解できる。(知識、技能)

## ■授業内容

### A組 1班 澤元 互(非常勤講師)

教科書の後半を扱います。新しい文法項目を学び、表現の幅を広げていきましょう。平易な文章の読解、簡単な日常会話ができるようになることを目指します。ドイツ薬学史・医学史のエピソードも紹介したいと思います。

[No.1~2] 第8課：話法の助動詞／未来形

[No.3~4] 第9課：分離動詞／接続詞と副文

[No.5~6] 第10課：zu 不定詞／再帰代名詞

[No.7~8] 第11課：動詞の3基本形／過去形

[No.8~9] 第12課：現在完了形／非人称表現

[No.9~11] 第13課：受動態／比較表現

[No.11~12] 第14課：関係代名詞／関係副詞

[No.13~14] 第14課：接続法

[No.15] これまでの復習、今後の学び方のヒントなど

準備学習 (予習・復習)：予習よりも復習を重視し、例文・歌詞を暗唱してください。

授業形態：双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】原則として期末試験(100%)で判定します。

教科書：『ヴェスト初級ドイツ語クラス』上村・寺澤・及川・著(白水社)

参考書：独和辞典(電子辞書可)

### A組 2班 吉羽 里恵(非常勤講師)

教科書の後半部分を扱います。前期(ドイツ語入門)で学習した内容をふまえ、ドイツ語の文法・発音・語彙・表現の理解をさらに深め、ドイツ語運用能力の土台を強固なものに発展させていくことを目指します。

[No.1~2] 前期の復習、時刻表現、欧州統一通貨ユーロと値段の読み方

[No.3~4] 第5課：再帰代名詞と再帰動詞、従属接続詞と副文の語順

[No.5~7] 第6課：ドイツ語前置詞の用法、前置詞の格支配

[No.8~9] 第7課：定冠詞類と不定冠詞類

[No.10~11] 第8課：複合動詞、zu 不定詞

[No.12~13] 第9課：話法の助動詞の文構造と用法

[No.14] 第10課：過去時制概説(過去形と現在完了形)

[No.15] これまでの復習

準備学習 (予習・復習)：予習：教科書に目を通し、分からない単語を辞書で調べる(30分)

復習：宿題に取り組み、新しく学んだ事柄を整理する(30分以上)

授業形態：グループワーク、双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や試験に関する質問等を個別に受け付け、説明する。

【成績評価方法】 期末試験 (80 %) と課題・小テスト (20 %) で総合評価する。

教科書：『どんどん話そうドイツ語』 Frank Riesner、田中雅敏著 (郁文堂) 2019 年  
ISBN : 978-4-261-01270-5

参考書：独和辞典(電子辞書可)

---

### B 組 1 班 フランク・リースナー(非常勤講師)

前期(ドイツ語入門)からひきつづき後期(ドイツ語基礎)も同じ教科書の後半を進みます。ドイツ語の文法をひと通り学習します。ドイツ語の読解・コミュニケーションのための基礎的な文法力を養います。ドイツの生活や習慣にも触れながら、テキストの文法問題、聞き取りや読みの練習でドイツ語の語彙を増やします。

[No.1~2] 第 6 課：前置詞の格支配 2,3,4 格支配の前置詞

[No.3~4] 第 7 課：dieser 型冠詞・mein 型冠詞

[No.5~7] 第 8 課：複合動詞・zu 不定詞

[No.8~9] 第 9 課 話法の助動詞

[No.10~12] 第 10 課 過去形・現在完了

準備学習(予習・復習)：予習：辞書を引いてわからない単語を調べる(30分)／復習：宿題をしなが、授業で新しく学んだ単語および文法項目を整理しておく。(30分以上)

授業形態：双方向型授業、講義

課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法：課題(レポート、試験等)のフィードバックについて：授業や定期試験に関する質問等を受け付け、その指導をする。

成績評価方法：期末試験(80%)、課題提出(20%)で総合評価する。

教科書：『どんどん話そうドイツ語』 Frank Riesner、田中雅敏 著 (郁文堂) 2019

ISBN 978-4-261-01270-5

参考書：独和辞典(電子辞書可、指定したスマートフォンアプリケーション可)

---

### B 組 2 班 澤元 互(非常勤講師)

教科書の後半を扱います。新しい文法項目を学び、表現の幅を広げていきましょう。平易な文章の読解、簡単な日常会話ができるようになることを目指します。ドイツ薬学史・医学史のエピソードも紹介したいと思います。

[No.1~2] 第 8 課：話法の助動詞／未来形

[No.3~4] 第 9 課：分離動詞／接続詞と副文

[No.5~6] 第 10 課：zu 不定詞／再帰代名詞

[No.7~8] 第 11 課：動詞の 3 基本形／過去形

[No.8~9] 第 12 課：現在完了形／非人称表現

[No.9~11] 第 13 課：受動態／比較表現

[No.11~12] 第 14 課：関係代名詞／関係副詞

[No.13~14] 第 14 課：接続法

[No.15] これまでの復習、今後の学び方のヒントなど

準備学習(予習・復習)：予習よりも復習を重視し、例文・歌詞を暗唱してください。

授業形態：双方向型授業、講義

課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】原則として期末試験(100%)で判定します。

教科書：『ヴェスト初級ドイツ語クラス』上村・寺澤・及川・著(白水社)(白水社)

参考書：独和辞典(電子辞書可)

---

### C 組 1 班 相馬 大樹(非常勤講師)

教科書の後半部を扱います。助動詞を使った表現、過去形や完了形などの構文を学び、表現の幅を広げていきましょう。辞書の使い方に慣れ、まとまった文章の内容を理解できるようになることを目指します。

[No.1~2] 第 7 課：話法の助動詞、未来形

[No.3~5] 第 8 課：前置詞、再帰動詞

[No.6~8] 第 9 課：分離動詞、zu 不定詞句、従属の接続詞

[No.9~11] 第 10 課：動詞の三基本形、過去形と完了形

[No.12~15] 第 11 課：第 12 課：受動態・形容詞の変化、接続法

準備学習(予習・復習)：予習：教科書の説明に目を通し、新しい単語を調べる(30分)。/ 復習：新しく学んだ文法と単語を自分なりに整理しておく(30分以上)。

授業形態：課題解決型学習、双方向型授業、講義

課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け説明をする。【成績評価方法】期末試験(80%)、小テスト(20%)で総合評価する。

教科書：『ゲナウ! レーゼン』新倉真矢子 他 著(第三書房)

参考書：独和辞典(電子辞書可)授業で使用します。

---

### C 組 2 班 橋 由布季(非常勤講師)

教科書の後半を扱います。助動詞を使った表現、過去形や完了形などの構文を学び、表現の幅を広げていきましょう。習

得した文法の活用と、まとまった文章の内容を読み取れるようになることを目指します。

[No.1～2] 前置詞(4 格支配、3・4 格支配)

[No.3～4] 分離動詞、非分離動詞

[No.5～7] 話法の助動詞、従属の接続詞

[No.8～10] zu 不定詞句、再帰代名詞と再帰動詞

[No.11～13] 動詞の 3 基本形、過去形、現在完了形

[No.14～15] 補足：受動態、形容詞、比較表現

**準備学習(予習・復習)：**予習：教科書の説明に目を通す。また、練習問題に出てくる新出単語とその発音を辞書で必ず調べ、音読できるようにする(30 分以上)／復習：新しく学んだ文法と単語を自分なりに整理しておく(30 分以上)

**授業形態：**課題解決型学習、双方向型授業、講義

**課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法：**【フィードバック】授業や課題、小テストに関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】期末試験(80%)、小テスト(20%)で総合評価する。

**教科書：**『つながるドイツ語みっとりべ』中村修 他 著(朝日出版社)

**参考書：**独和辞典(電子辞書可)

## S 組 1 班 三枝 桂子(非常勤講師)

教科書の後半を扱い、単語や短い文を発音しながら、ドイツ語の音と表現に慣れ、基本的なドイツ語の構造を理解することを目指します。練習問題で文法事項を確認しながら進めていきます。

[No.1] 前期の復習

[No.2～3] 第 8 課：話法の助動詞

[No.4～6] 第 9 課：過去形、現在完了形、受動態

[No.7～9] 第 10 課：形容詞の格変化、比較級と最上級

[No.10～11] 第 11 課：関係代名詞、命令形

[No.12～14] 第 12 課：接続法、接続法 2 式の人称変化、非現実話法

[No.15] これまでの復習

**準備学習(予習・復習)：**予習：分からない単語を辞書などで調べる(30 分)／復習：新しく学んだ単語や表現、文法を整理し、音声を聞きながら発音の練習を行う(30 分以上)

**授業形態：**双方向型授業、講義

**課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法：**【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明する。【成績評価方法】期末試験(80%)と課題、小テスト、発言(20%)で総合評価する

**教科書：**『ドイツ語の時間〈恋するベルリン〉Web 改訂版 エピローグ付き』清野智昭著(朝日出版社)

ISBN 978-4-255-25393-0

**参考書：**独和辞典(電子辞書、アプリケーション可)